

# Culib News (クリブニュース)

No.71

2012年1月10日 中京大学図書館発行

## どこでも図書館の時代

中京大学図書館長 佐藤 隆

新年を迎えられ、新たな気持ちで一年の抱負を心にお抱きのことと存じます。ご活躍を祈念申し上げます。

さて、私立大学図書館協会の西地区部会東海地区協議会が主催する、「2011年度 図書館管理・運営実務責任者会議」が、昨年11月25日に中京大学にて開催されました。「会議」の名称が付けられていますが、講演と質疑・意見交換会がその中心でした。早稲田大学図書館事務部長の中元誠氏が、「大学図書館運営にかかる現状と諸課題－早稲田大学の取り組みを中心に－」と題して講演をされました。そこで興味を惹かれた話題を紹介いたします。

図書は、周知のとおり形態変化がおこり、紙に文字等が印刷され製本された従来の書籍とともに、マイクロフィルム資料やインターネットを利用した電子媒体資料の電子ジャーナルやデータベースも、図書館資料として重要視するようになってきました。中元氏はこの変化に注目し、施設非依存型図書館である「どこでも図書館」の存在に言及されました。

従来の図書館は、大学の教育や研究に必要な紙媒体の書籍を購入し、それを的確に分類整理し収納し、来館した利用者に対して便利を提供する業務が主でありました。そこでは図書館という施設が中心になり、司書が活躍する施設依存型図書館サービスであります。この従来型のサービスは、現在も重要視されており、今後も継続的に利用が求められるべきサービスと考えます。



一方、最新の情報資料を必要とする学問分野や、速報性を重んじる逐次刊行物等では、電子媒体資料が重要視されます。データベースも例外ではありません。その電子媒体を利用する場合は、インターネットを駆使した資料活用となっています。利用者は図書館を訪れる必要がなく、館外のどこからでも利用が可能です。そこでは施設非依存型図書館サービス

が求められることとなります。「どこでも図書館」です。各自の研究室や自宅の居間が即時に図書館に早変わりすることも可能です。

では、施設非依存型図書館サービスが普及すれば、図書館が不要となるでしょうか。当然ですが、学問分野や用途によって従来型の紙媒体の情報資料は重要であり、図書館という設置場所や管理運営者が不可欠です。また、電子媒体の情報資料も同様です。収集や管理運営だけでなく、館外利用者の多様な要望に即応するためには基盤としての図書館は不可欠です。図書館を取り巻く環境は日々変化しています。これからの図書館は従来のように来館者のみに視線を向けるだけでは不十分です。視野をひろげ、あらためて「どこでも図書館」を利用する非来館者に、熱い視線を送らなくてはならないと感じました。

寒い季節になりました。最近は一鍋が流行っています。一人で好きなものを食べただけ食べることは気楽で自由ですが、また、家族で談笑しながら鍋をつつくのもいいものです。調査研究においては、個人で行う場合とグループで数人にて行う場合があります。それぞれに利点があります。是非一人で着実に調査研究を進めて成果をあげていただきたいと考えます。また、前回お伝えしたように、ラーニングコモンズのエリアが完成したおりに、グループで多方面から検討し調査研究を進められ、よりよい成果をあげていただきたいとも考えています。

現在建設中の新図書館は、棚橋前館長や図書委員の中の検討委員の先生方が充分討議され、「マルチ図書館」構想として提案された建物です。是非この構想を引き継ぎ、環境変化に対応したマルチ機能を持つ図書館が実現するよう努力いたしますので、ご支援をお願いいたします。

今回もこの機会に絶滅危惧種の上代古典文学の魅力をお伝えしたいと存じます。今回のクリブを読まれる時には、各地の雪の情報が伝えられていることでしょう。

奈良の大仏を像立された聖武天皇の時代、天平十八（746）年の正月に、奈良では白雪が降り20cmぐらい積まりました。左大臣であった橘諸兄は、諸王や大臣や大夫を集めて、前の天皇である元正女帝のもとに雪掻きに訪れました。もちろん、この雪掻き行動は口実であって、その後の肆宴（宴席）が目的でした。元正女帝はその意を解して酒を下し、「雪の歌」を求めました。橘諸兄は、

降る雪の 白髪までに 大君に 仕え奉れば 貴くもあるか （十七 3922）

と詠みました。中国からの渡来した一族出身の葛井諸会は、

新しき 年の初めに 豊（とよ）の年 するすとならし 雪の降れるは （十七 3925）

と詠みました。

諸兄歌は、白雪と白髪とをかけて、白髪となるまで年長く天皇に奉仕する喜びを詠いあげています。この諸兄歌は天皇讃歌に属する歌ですが、政治権力を集中した天皇への讃歌とは異なります。何故ならここでは当時の聖武天皇に向けて詠っていないからです。和歌を深く愛した元正女帝への讃歌なのです。和歌文芸世界への讃歌です。

葛井諸会歌は、年の初め雪と豊作を詠みあげています。「豊の年するすとならし」とは、「豊年の瑞兆をあらわすというのであるらしい」の意です。当時は雪が降ることを豊作のめでたい前兆として捉えており、大衆に喜ばれていました。スノーボードができるようになったと喜ぶのとは重みが違います。

昨年は大自然による大震災に奔走する厳しい一年でした。本年はよい年でありますように。

## 大学祭における文化系クラブと 図書館との合同展示の意義

現代社会学部 4年 小西 翔太

豊田学舎に文化系クラブが出来て20年以上が経過し、その間様々な事象が生起する中で文化系の各クラブは一定の活動を維持してきた。しかしながら、それらの活動の成果が求められる反面、その成果を可視化するのが難しいという現実を長年に亘って抱えてきている。今、文化系クラブの部員数は減少傾向にある。そのような状況が続く中で、2年前より図書館との合同展示が始まり成果を発表する場を得て活動の内容を垣間見る形で進行してきた。今年は、新しく図書館長に就任された佐藤先生が本学の文化系公認クラブ（以下、文化会）の会長を兼任されており、更なる成長が期待されていた。ところが、ふたを開けてみると観客数は減少し、展示内容も昨年より劣るものとなってしまった。原因は多々挙げられるが、最も問題とすべきは合同展示の意義を理解している学生が私以外に居なかったことである。

勿論、合同展示の意義を関係するみんなに伝えることが出来なかった責任は私にあるが、今年度は展示するクラブの自主性が感じられない点も大きいのではないかと、私はこの合同展示が始まった年からずっと携わって来たのでその意義を理解しているつもりである。昨年も本誌に投稿させて頂き、その中で合同展示の意義について述べている。そしてそこから我々学生が学ぶべきものについて一部ではあるが書かせて頂いた。だが、今年度展示においては意義を理解している学生が皆無であったし、何より仕方なしにやっている、やらされているという側面が強かったのである。何故、わずか1年でここまで落ちてしまったのだろうか。原因の一端は豊田学舎にある文化系クラブの置かれた現状にある。文化会の本部は八事にあり、豊田にあるクラブは様々な制約の中で活動している。それでも大学祭はクラブ活動に欠かせない活動費用を得ることのできる絶好の機会であり、意義よりも活動の継続という面が重視されていたのである。そうした煽りを今年度の合同展示では直接的に受けてしまった。来て頂いたお客さんの中には「なんかお店ばかりだね、発表とかないの?」と言われた方も少なくない。私は、その間に答えることができなかった。

このような状況が続くのであれば、合同展示、大学祭ですら継続していくことは困難であると考えている。改めて合同展示の意義を言うなら、それは大学に関わるすべての人々、大学祭実行委員会、各クラブ、サークル、来場される外部の方々等と接することで、自分たちがこの社会の中で生かされているという現実を認識することなのである。今年のように、自分たちの利益の為だけに何かをするようでは何も得られないのではないだろうか・・・

今回の展示で私は活動の意義について再認識する必要があると痛感した。合同展示のみならず、大学祭のあり方、各クラブの、課外活動の、あるべき姿についてみんなで考える時期に来ているのではないかと思う。その上で、図書館との合同展示という機会を継続していくのか等々判断してもらいたいと願っている。

最後に今回の合同展示に協力して頂いた全ての皆様に感謝の意を述べて結びの言葉にかえさせていただきます。



# 新着図書のご案内



\*所蔵された最新資料の一部を紹介します。

書名	責任表示	出版者	出版日付	資料ID	所在	請求記号
行政法：地方上級・国家一般職・国税専門官 第10版（公務員Vテキスト：4）	TAC 公務員講座編	TAC 出版事業部	2011.10	N110933	LLC 開架資格試験書架	317.4/Ta 13/資格
経営学：地方上級・国家一般職・国税専門官 第9版（公務員Vテキスト：13）	TAC 公務員講座編	TAC 出版事業部	2011.9	N110935	LLC 開架資格試験書架	317.4/Ta 13/資格
社会科学：地方上級・国家一般職・国税専門官 第9版（公務員Vテキスト：20）	TAC 公務員講座編	TAC 出版事業部	2011.9	N110937	LLC 開架資格試験書架	317.4/Ta 13/資格
労働法 第3版（Providence シリーズ：19）	東京リーガルマインド LEC 総合研究所 司法試験部編著	東京リーガルマインド	2011.9	N110983	LLC 開架資格試験書架	327.079/To 46/資格
International law and domestic legal systems	edited by Dinah Shelton	Oxford University Press	2011	1153344	LLC 開架書庫	329.01/I 57
The Oxford handbook of American public opinion and the media	edited by Robert Y. Shapiro and Lawrence R. Jacobs	Oxford University Press	2011	1153763	LLC 開架書庫	361.45/O 93
自分のアタマで考えよう：知識にだまされない思考の技術	ちきりん著	ダイヤモンド社	2011.10	1153924	LSC 開架書庫	141.5/C 44
賢者の言葉	ショーン・ステイブソン [著] / 宇敷珠美監訳	ダイヤモンド社	2011.10	1153926	LSC 開架書庫	159/Ke 44
ステイブ・ジョブズ 1	ウォルター・アイザックソン著 / 井口耕二訳	講談社	2011.10	1153478	LSC 開架書庫	289.3/I 68
「起業」という幻想：アメリカン・ドリームの現実	スコット・A・シェン著 / 谷口功一、中野剛志、柴山桂太訳	白水社	2011.10	1153522	LSC 開架書庫	335.13/Sh 12
マスカレード・ホテル	東野圭吾著	集英社	2011.9	1153353	LSC 開架書庫	913.6/H 55
神様の女房：もう一人の創業者・松下むめ物語	高橋誠之助著	ダイヤモンド社	2011.9	1153072	LSC 開架書庫	913.6/Ta 33
Solo saxophone (Cambridge English readers : Level 6)	Jeremy Harmer	Cambridge University Press	2011	N111066	LSC 開架読本・Readers 書架	837.7/C 14/S
銀幕の銀座：懐かしの風景とスターたち	川本三郎著	中央公論新社	2011.10	1153402	LSC 開架文庫新書書架	080/C 64/2136
Aggression and love (Critical concepts in psychology. Social psychology : v. 4)	edited by Richard J. Crisp	Routledge	2011	1152956	名古屋自動車庫	361.4/So 13/4
The philosophy of generative linguistics : hbk	Peter Ludlow	Oxford University Press	2011	1153124	名古屋自動車庫	801.5/L 96
政談：服部本	萩生徂来著 / 平石直昭校注	平凡社	2011.9	1151680	名古屋自動車庫	080/To 82/811
大衆と『キング』	浅子逸男編	ゆまに書房	2011.9	1152973	名古屋自動車庫	213.6/Ko 79/69
職業婦人	久米依子編	ゆまに書房	2011.9	1152974	名古屋自動車庫	213.6/Ko 79/70
日本型コミュニティ政策：東京・横浜・武蔵野の経験	広原盛明著	晃洋書房	2011.9	1153362	名古屋自動車庫	318.8/H 71
源氏物語仮名ぶみの熟成	天野紀代子著	新興社	2011.9	1151679	名古屋閉架書庫	913.36/A 43
トマス・ハーディの生涯	[トマス・ハーディ著] / 井出弘之 [ほか] 訳	大阪教育図書	2011.9	1153216	名古屋閉架書庫	938.68/H 32/16
Introduction to artificial intelligence	Wolfgang Ertel/translated by Nathanael Black	Springer	c2011	0959582	豊田閉架書庫・洋図書	007.13/E 69
Handbook of face recognition 2nd ed	Stan Z. Li, Anil K. Jain, editors	Springer	c2011	0959578	豊田閉架書庫・洋図書	007.13/H 29
Semantic web for the working ontologist	Dean Allemang, Jim Hendler	Morgan Kaufmann	c2011	0959793	豊田閉架書庫・洋図書	547.4833/A 41
情報セキュリティの思想：インターネットにおける社会的信頼の創造	小山昌宏著	勁草書房	2011.9	0959451	豊田開架室・3F	007.3/Ko 97
人文学と電子編集：デジタル・アーカイブの理論と実践	ルー・バーナード、キャサリン・オブライエン、オキーフ、ジョン・アンズワース編 / 松原良輔、野中進訳	慶應義塾大学出版会	2011.9	0959649	豊田開架室・3F	021.49/B 93
思考を科学する：「考える」とはどういうことか？	大須賀雄雄著	オーム社	2011.9	0959744	豊田開架室・3F	141.5/O 79
災害ボランティア・ブック：週末は東北へ	平凡社編	平凡社	2011.9	0959730	豊田開架室・3F	369.3/H 51
カウンセリング感覚のある学級経営ハンドブック：教師の自信と成長	有村久春著	金子書房	2011.9	0959468	豊田開架室・3F	374.1/A 74
歌舞伎の衣装と文化：地域に息づく農村歌舞伎	豊田市郷土資料館編集	豊田市郷土資料館	2011.9	T110535	豊田閉架書庫・和図書	386.8/To 93
電気・電子・情報のための基礎数学	村田純一、村田昇共著	オーム社	2011.9	0959509	豊田開架室・3F	410/Mu 59
物理学の直観的方法：理工系で学ぶ数学「難所突破」の特効薬 普及版	長沼伸一郎著	講談社	2011.9	0959292	豊田開架文庫新書書架・3F	421.5/N 16
医学と仮説：原因と結果の科学を考える	津田敏秀著	岩波書店	2011.9	0959287	豊田開架室・3F	498.6/Ts 34
道具と機械の本：てこからコンピューターまで 新装版	デビッド・マコーレイ [著] / 歌崎秀史訳	岩波書店	2011.9	0959745	豊田開架大型本書架・3F	501/Ma 13
太陽光発電システムの設計と施工	太陽光発電協会編	オーム社	2011.9	0959669	豊田開架室・3F	543.8/Ta 25
エレクトロヒートハンドブック	日本エレクトロヒートセンター編	オーム社	2011.9	0959378	豊田レファレンス室・2F	545.8/N 71
図解・テレビの仕組み：白黒テレビから地上デジタル放送まで	青木剛夫著	講談社	2011.9	0959289	豊田開架文庫新書書架・3F	547.8/A 53
動物行動図説：家畜・伴侶動物・展示動物	佐藤兼介 [ほか] 編	朝倉書店	2011.9	0959642	豊田開架室・3F	645/D 81
マンガ・武道のすすめ	田代しんたろう著	日本武道館	2011.9	T110502	豊田開架室・3F	789/Ta 93
人を傷つける心：攻撃性の社会心理学 新版	大淵憲一著	サイエンス社	2011.10	0959851	豊田開架室・3F	141.6/O 14
性格を科学する心理学のななし：血液型性格診断に別れを告げよう	大淵真司著	新曜社	2011.10	0959664	豊田開架室・3F	141.93/O 77
計算力を強くなる	[鎌本聡原作] / がそんみほ漫画 / 銀杏社構成	講談社	2011.10	0959857	豊田開架文庫新書書架・3F	411.1/Ka 18
微分積分1演習 新版	岡本和夫 [ほか] 著	実教出版	2011.10	0959760	豊田開架室・3F	413.3/O 42
見える伝熱工学	小川邦康著	コロナ社	2011.10	0959662	豊田開架室・3F	501.26/O 24
自動車工学 第2版	自動車工学編集委員会編著	東京電機大学出版局	2011.10	0959746	豊田開架室・3F	537/J 48
情報ネットワーク (InfoCom Be - TEXT)	西園敏弘、増田悦夫、宮保憲治共著	オーム社	2011.10	0959503	豊田開架室・3F	547/N 87
プリズム	百田尚樹著	幻冬舎	2011.10	0959573	豊田開架室・3F	913.6/H 99

## 児童文学の旅(21)

—ミネアポリス：ミネソタ大学—

原 昌

1984年3月、州立ミネソタ大学の研究員として、児童文学の情報交換と比較文学の研究を兼ねて渡米した。この4年前に、大学図書館内のカーラン・コレクション（アメリカ児童文学書蒐集館）を訪れ、3か月滞在しているの、ミネソタ大学滞在には、なんの不安もなかった。大学に沿った街、ディンキー・タウンも変わっていなかった。かって立ち寄って、「ハックルベリーフィンの冒険」の初版本を買った古本屋も、街角にあったアイスクリーム屋もそのままであった。事実、ディンキー・タウンは文明から遅れがちな古い、小さな大学街であり、学生たちにとって〈癒し〉の場でもあった。大学キャンパスは広く、タウン側の構内には、巨大なカシの木が数十本あり、落ちているドングリを数多くの小リスたちが、足の爪で地面を掘っては、上手に両手で挟んで囓っていた。私が近づいていっても驚きもせず、捕まえようとすると、すばやく木に上ってしまうのであった。ここでは人とリスとの共存が営まれていた。



ミネソタ大学：ピルスベレイ・ホール  
(19世紀建造)

ところで当時、名古屋空港（小牧）からミネアポリスへの直行便はなく、東京の成田空港からハワイへ行き、それからロサンゼルス経由でミネアポリスへ向かったものであった。

ところが、このたびハワイでハプニングに出会った。この地でアメリカへの入国手続きをとるはずだったが、別の部屋に連れて行かれた。そこで3時間ほど順番を待たされた。どうやらそこにいる人たちは、不法入国者のようであった。その間に、私が乗るロサンゼルス行き002便は、飛び立った。

小部屋で取調官に入国の目的を尋ねられ、私は「アメリカ児童文学研究のため」と答えたが、取調官はこの観光ビザでは入国は許されないと返事が返ってきた。一瞬、青ざめた。

日本の旅行社にまかせていたと言いつても通らない。翌日、大学に行くことになっており困っていると、係官が大学の移民オフィスに電話をし、研究員かどうかの確認をとってから、ミネアポリス到着後には、「セントポール」の移民局にて、ビザの修正をするようにいわれ、やっと私は解放された。その好意を謝し、翌朝の便でミネアポリスへ飛び立ったのである。

夕刻、ミネアポリス空港に着いたが、極寒のなかでの激しい大吹雪であった。当初、大学のゲスト・ハウス（家族用一軒家）を借りる予定だったが、事前にキャンセルしておいた。当初大学からは夫婦招聘だったが、妻が「言葉が通じないし、金魚の糞みたいに、あなたの後をついてまわらなければならないのは厭だ」というので、こうして一人で来たわけである。

結局、大学まで10分ほどのミシシッピ河ほとりの閑静なアパートの一室を借りることにした。

このミネアポリスは、私にとって大好きな街である。だからアメリカやカナダに行くときには、必ず立ち寄る。原住民族によると‘minnea’は水、‘polis’は都市の意で、<10000>の湖をもつといわれる「水の都」であった。それに大学に着いた私に、他国の研究員が、「ここでは車はいらないですよ。道に迷ったりして尋ねると送ってくれるのです」ということであった。私の場合には、日本を起つ前、妻から

「アメリカは左側通行なので、あなたのように勘が悪く、下手な運転者は車を持たないように」と云われていたし、乗らない覚悟があった。だが公共交通が発達しておらず、せいぜい「二子都市」のセントポールに行くバスがあったくらいで、これも時間通りに来ないし、途中で運転者が乗客を待たせておいて、アイスクリームを買いに行ったりし、日本には考えられない出来事にも出会った。

だが、ミネアポリスの人たちは、おおらかで親切で、東洋からの移民も多く、私がアメリカへいくときには、かならず立ち寄ったもので、私にとっては最愛の都市なのであった。

(中京大学名誉教授)

## 2011年度 図書館カレンダー

図書館の一年間の開館予定がご覧になれます。

各館ごとの臨時休館、開館時間の変更等は、Webサイトの【図書館ニュース】でご案内いたします。

### 通常の開館時間

	名古屋図書館 (NL)	ライブラリーサービスセンター(LSC)	法学文献センター (LLC)	豊田図書館 (TL)
平日	9:00 ~ 19:00	9:00 ~ 22:00	9:00 ~ 19:00	9:00 ~ 20:30
土曜日	9:00 ~ 12:30		9:00 ~ 12:30	9:00 ~ 17:30

無印は通常開館日

○の開館時間 (全館 平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~12:30)

●の開館時間 (全館 平日 9:00~16:00 土曜日 9:00~12:00)

■は休館日

●の開館時間 (定期試験月の休日開館日 10:00~17:00 (LSCのみ))

名古屋図書館 (NL)							ライブラリーサービスセンター (LSC)							法学文献センター (LLC)							豊田図書館 (TL)						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					29	30	31					29	30	31					29	30	31				
			1	2	3	4				1	2	3	4				1	2	3	4				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10		5	6	7	8	9	10		5	6	7	8	9	10		5	6	7	8	9	10
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29				26	27	28	29				26	27	28	29				26	27	28	29			
			1	2	3					1	2	3					1	2	3					1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	25	26	27	28	29	30	31	25	26	27	28	29	30	31	25	26	27	28	29	30	31

発行 中京大学図書館

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL(052)-835-7157 [http://www.chukyo-u.ac.jp/research\\_2/library/](http://www.chukyo-u.ac.jp/research_2/library/) 印刷 株式会社 荒川印刷